

東 部

地域局

通 信

第21号

2024. 9. 26

発行 静岡県東部地域局地域課



こんにちは！ 静岡県東部地域局です。

東部地域局通信は、静岡県東部の14の市町の様々な情報を局員それぞれが独自の視点で取材編集しています。世界文化遺産である富士山や、ユネスコ世界ジオパークの伊豆半島、世界農業遺産の「わさび」など、世界に誇る地域資源に恵まれている東部地域の魅力をお届けします。

局員一人一人の個性あふれる記事にも御注目ください。お楽しみに！

静岡県総合防災訓練（本部運営訓練）を実施しました。

令和6年8月22日に、南海トラフ巨大地震が発生した想定で、静岡県総合防災訓練（本部運営訓練）を実施しました。

災害応急対策の習熟・検証を図るとともに、県本部・市町及び関係機関との連携を一層強化することを目的に、静岡県、各市町、自衛隊、消防、警察、国土交通省、ライフライン各社等が訓練に参加しました。

災害対策本部・方面本部の設置・運営、被災情報の収集や各防災機関との情報伝達、災害対策の立案、各防災機関の応援受入れの手順等を確認しました。当訓練で得られた課題等を今後の災害対策に生かしていきます。

<訓練当日の様子>



方面本部員会議で方針決定



衛星通信で市町と情報共有



支援部隊進出ルートの確認



被災箇所の確認



ホットラインにより情報収集



熱海・富士総合庁舎との連携

令和6年9月1日に予定していた静岡県・熱海市・伊東市総合防災訓練については、台風第10号の接近により中止となりました。各市町は12月に行われる地域防災訓練等で、引き続き災害対策へ取り組んでいくことから、東部地域局としてもその訓練を支援します。

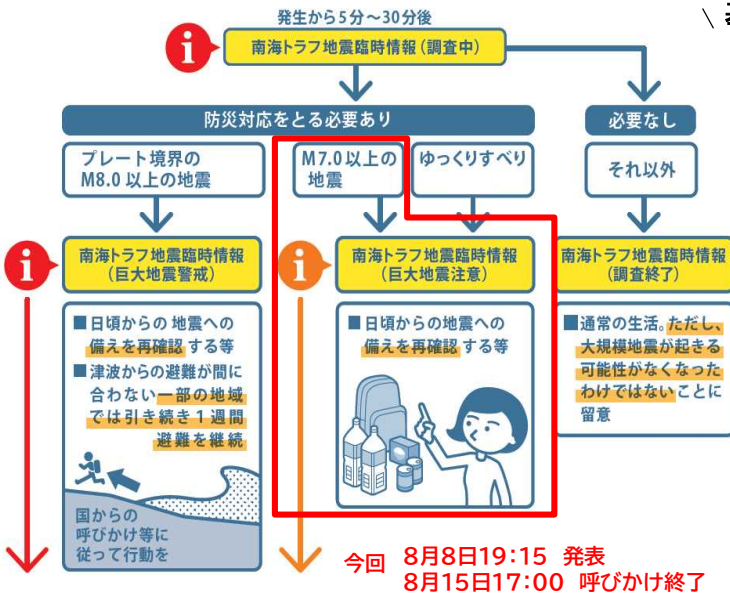
(担当: 峯)

運用開始後初めて「南海トラフ臨時情報」が発表されました。

令和6年8月8日16時43分頃、日向灘を震源とするマグニチュード7.1(モーメントマグニチュード7.0)の地震が発生しました。この地震の発生に伴い、南海トラフ地震の想定震源域では、大規模地震が発生する可能性が平常時に比べて相対的に高まっていると考えられたことから、「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」が気象庁から発表されました。

静岡県及び各市町では、1週間の情報収集体制を取りました。臨時情報発表後、小売店などで水や非常食が品切れとなったり、SNSでデマが拡散されるなど、一部で混乱が生じたほか、旅行の予定をキャンセルする方などもありました。

では、「南海トラフ地震臨時情報」が発表されたとき、私たちはどのような対応をとるべきなのでしょうか？



基本的にはいつもどおりの生活を送りましょう。/

「南海トラフ地震臨時情報」は地震の発生を「予知」するものではなく、発表後に必ず地震が起こるわけでは**ありません**。

大切なのは、地震が発生した場合に備え、備蓄品や非常持出袋、避難先など、**日頃からの備えを再確認すること**です。普段どおりの生活を送りながら地震への心構えをするようにしましょう。

また、家庭における7日間の水・食料・携帯トイレ等の備蓄は「ローリングストック」を続けていくとともに、住宅の耐震化や家具の固定、避難先や家族との連絡方法の確認など、**平時から災害に備えておくことが何より大切なこと**です。

(担当:河村)

「地域のお仕事発見！小学生職場体験講座」を開催しました。

東部地域局では、近隣の賀茂・中部地域局と連携し、夏休み期間にあわせて、128の事業所が企画・運営を行う職場体験講座を開催しました。全体で1,300人を超える小学生が講座に参加し、東部地域では65の事業所による多彩な講座に約800人の小学生とその保護者が参加しました。

参加者からは「講座をきっかけに企業のことを知ることができた」、「働くことを楽しみに思える様な内容だった」との感想があり、多くの参加者が講座を通じて地域の企業をより身近に感じることができたようでした。

地域には、様々な分野で、私たちの安全・安心な生活を支え、地域貢献に取り組んでいる企業がたくさんあります。

この講座をきっかけに、皆さんも地域の企業について調べ、東部地域で働く魅力について考えていただきたいと思います。

(担当:小玉)

【開催結果】

期間	7月25日から8月25日まで
場所	静岡県賀茂・東部・中部地域
対象	小学生(3～6年生)と保護者
内容	企業が企画・運営を行う職場体験講座
企業	128社 (賀茂38社、東部65社、中部25社)
参加人数	小学生1,315人 (賀茂200人、東部798人、中部317人) 保護者1,123人 (賀茂184人、東部652人、中部287人)

【講座の様子】



参加企業・参加者の皆さん、ありがとうございました

オールしずおか移動知事室（東部地域） が実施されました。

令和6年9月5日に、鈴木康友知事が就任して初となる移動知事室が行われました。東部総合庁舎において知事室を開所し、幹部職員に対して訓示が行われ、その後、沼津市を皮切りに富士宮市、富士市の4施設等を視察しました。



東部総合庁舎で移動知事室開所

沼津駅付近連続立体交差事業 （沼津市）

この事業は沼津駅付近の鉄道を連続して高架化し、沼津駅周辺が抱える鉄道交差部の渋滞・冠水などの交通課題や南北市街地分断などの課題を抜本的に解消するために進められています。

視察では、プラサヴェルデ2階に設置してある模型を活用して事業全体の概要説明を受けた後、屋上庭園へ移動して沼津駅を俯瞰しながら事業完成のイメージを沼津市長等と共有しました。



模型を前にして事業の概要説明

AOI-PARC（沼津市）



AOI-PARC(アオイパーク)は、革新的な栽培技術開発や品種改良、農業を軸としたビジネスの展開等を目指すAOIプロジェクトの中心拠点です。また、施設には研究に取り組むスタートアップ企業等が入居しています。

視察では、AOI-PARCの概要説明を受けるとともに、入居企業である(株)CULTAの野秋代表取締役から現在取り組んでいるイチゴの新品種を作出する研究について説明いただき、実際の研究現場も視察しました。

静岡県富士山世界遺産センター（富士宮市）

静岡県富士山世界遺産センターでは、「永く守る」、「楽しく伝える」、「広く交わる」、「深く究める」の4つのコンセプトのもとに、様々な企画展や常設展、教育普及事業などを実施しています。

視察では、センターの特徴的な外観である逆さ富士を視察した後、遠山館長に説明いただきながら常設展示やセンターに保管されている貴重な資料などを視察しました。



日本製紙（株）富士革新素材研究所（富士市）



CNF(セルロースナノファイバー)研究開発の国内トップランナーであり、CNFをはじめとした木材繊維を原料とする新製品・新素材を研究開発する日本製紙(株)富士革新素材研究所の視察を行いました。

視察では、CNFが利用されている製品(エンジンカバー、タイヤ、化粧品、どら焼き等)を見ながら、CNFの概要・特徴(軽量/高強度、分散安定性、保湿度等)を説明いただきました。

(担当:中村友)

伊豆半島でクルージングを楽しもう！

伊豆半島から広大な海へ！海上から眺める景色や離島への旅をお楽しみください！



富士山と駿河湾の絶景パノラマ

駿河湾フェリー（清水－土肥）

駿河湾フェリーは、静岡市の清水港と伊豆市の土肥港を結ぶカーフェリーです。富士山を背景に、広大な駿河湾を約75分で横断します。航路は、「県道223(ふじさん)号」に登録されています。船上からは、富士山や南アルプス、三保の松原などの景観や美しい夕日を見ることができます。船内では、「223(ふじさん)」にちなんだお菓子やグッズを販売しているほか、3タイプの選べる客室でゆったりと過ごすことができます。

新潟県、長野県、山梨県、静岡県の4県が連携する「黄金KAIDOプロジェクト」のシンボルとして、今年3月に船体を黄金に塗装しました。さらびやかになった駿河湾フェリーでの旅を御堪能ください！



※写真は(一社)ふじさん駿河湾フェリー提供



223焼き



223ぼうむ



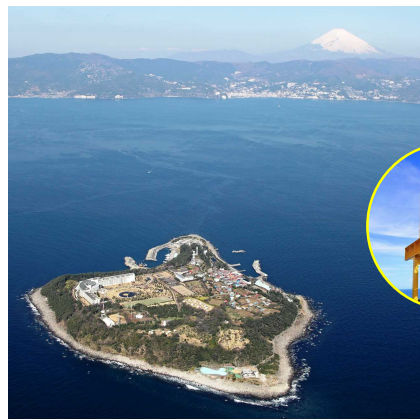
レモン薫るリゾートアイランドへ

熱海－初島航路

伊豆半島東部相模湾海上に浮かぶ初島は、熱海港から約30分で渡ることができる県内唯一の有人島です。船上からは富士山や伊豆半島の景色を見ることができ、船の周りにやってくるカモメとともに船旅を楽しめます。島では、新鮮な海の幸や様々なアクティビティが楽しめるほか、ブーゲンビリアやリュウゼツランなどの珍しい花々も咲いており、国内にいながらトロピカルな南国気分を味わうことができます。

また熱海は「国産レモン発祥の地」として知られており、『初島レモンまみれ』と題してたくさんの催しが行われています。レモンを使った料理やドリンク、巨大なレモンオブジェ、レモン色の看板など、写真映える商品やスポットが盛りだくさんです。レモン薫る初島でリゾート旅行をお楽しみください！

(担当:駒谷)



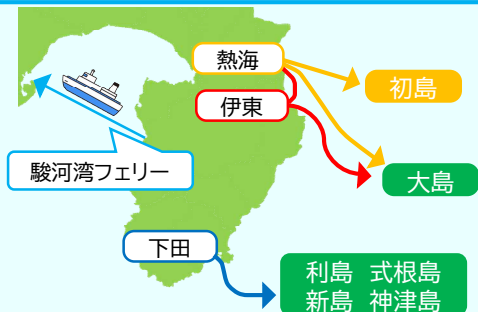
※写真は(株)富士急マリンリゾート提供



伊豆半島から伊豆諸島(東京都)へ！



熱海港からは最短45分で、伊東港からは最短35分で大島へ、下田港からは利島・新島・式根島・神津島へも渡ることができます。手つかずの大自然や島独自の文化など、離島でしか味わえない魅力がたくさん詰まっています。伊豆半島から、更にその先の海へ、そして離島への旅を楽しんでみては？



静岡県東部地域局

〒410-0055 静岡県沼津市高島本町1-3
 toubu-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp
 055-920-2139
<https://www.pref.shizuoka.jp/>

東部地域局公式SNSでも
 様々な情報を発信しています！



沼津市・熱海市・三島市・
 富士宮市・伊東市・富士市・
 御殿場市・裾野市・伊豆市・
 伊豆の国市・函南町・
 清水町・長泉町・小山町

